

平成27年度卓話集会におけるディスカッションの概要

No.	地区名	質問・要望・提案	回答
1	裡道	県下で介護保険料が2番目になった、その理由は。「おあしす」の費用対効果はどのくらいあるのか。	介護保険は特別会計で運営しており、大磯町は県内でも介護サービスの利用率が高い。利用が多ければ保険料も高くなってしまふ。 「おあしす」については、長い目で考えている。4年間実施し、県のモデル事業にもなった。
2	裡道	福祉にやさしい町・若い人が来る町を目指すところが、具体的にはどのような案があるのか。	認定こども園をエリザベス・サンダース・ホームの中に開設予定。病後児保育も実施予定である。また、国府幼稚園も認定こども園へ移行する計画がある。 小学校の放課後子ども教室と学童の連携も調整中である。早朝の子供の受入れについても、県のモデルケースとして実施を予定している。
3	裡道	町内会の高齢化が進んでいて、弱体化している。自主防災組織も同様である。町内会についてどう考えているか。町内会は50世帯しかない。大きな地区は良いが、小さな地域へのアドバイスをお願いしたい。	人口の減少や高齢化は全国各地で進んでいる。考えられる事としては、町内会や自主防災組織、消防団等の活動を隣接する地域の同組織と協力しあうことも可能性として挙げられる。 また、先進事例を調査し、区長会で情報共有しながら研究していく。
4	裡道	3階建ての2世帯住居を考えたいが、高さ制限があり出来ない。親子2世帯の場合等に緩和措置を検討していただきたい。	高さ制限については、大磯町は厳しい。3階建ては建てられると思うが、法的には建ぺい率による要因が大きいと思われる。他には、道路に接道していなくて建て替えが出来ないケースもある。こういった場合は、近所の皆様で協力し、区画整理し対応していただくしかないが難しい。
5	裡道	下水道は引くとお金がかかる。以前のやり方の方が良い。衛生面でも問題はないはず。	公共下水道の優越はある。いろいろな意見もあるが、公共下水道で決定し進めている。 様々な意見もあるが、町では公共下水道を整備していく方向で進めている。
6	裡道	美化キャンペーンの海岸清掃について、業者に依頼した場合との費用効果を出すとやりがいが増すのではないかな。	通常は環境美化財団に委託しているので、数値的なものは出せると思う。
7	裡道	小学校の桜の木が切られたが、なんで切ったのか。	木の内部の空洞化等が進み、危険を伴うことからと聞いている。
8	裡道	今年度も、グラウンドの整備はやっていただけなのか。	運動会終了後に予定している。